

さんさん

No.046

2017.1

新年号

題字：坂田栄男（二十三世本因坊栄寿）

〈発行〉医療法人 滴水会・社会福祉法人 悠々会



吉野病院グループ基本理念

心あふれる医療と介護
地域に根付いた信頼できる病院（施設）

基本方針

- 患者様に対する温かい心配りと優しい思いやりを大切に、職員全員が患者様の満足できる医療、介護サービスに努めます。
- 地域の医療機関、福祉機関との連携を図り、地域に密着した医療、福祉サービスを提供します。
- 職員一同は地域の皆様に信頼される病院を目指して、常に医療技術と介護技術の向上に努めます。

患者様の権利

- 人格を尊重した医療を受ける権利があります。
- 安全かつ有効な医療を公平に受ける権利があります。
- 診療上必要な個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
- 自分が受ける治療・検査の効果や副作用について、解りやすく理解できるまで説明を受ける権利があります。
- 所定の手続きにより診療録の開示を求めることができます。



医療法人 滴水会 吉野病院
院長 仁志川高雄

吉野病院

ごあいさつ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は多忙多難な年でしたが、何とか無事新年を迎えることができました。ひとえに皆様方の暖かいご支援、ご厚情の賜物であると、心よりお礼を申し上げます。

今後、団塊の世代が75歳となる2025年に向けて、厚生労働省は着々と医療改正を進めて参ります。厚生労働省の提言で、慢性期の医療提供体制は、平成30年3月末に①介護療養病床の廃止、②医療療養型病床の人員配置標準の経過措置の終了、という大きな節目を迎えます。平成28年1月28日、厚生労働

省の「療養病床の在り方に関する検討会」は、「療養病床・慢性期医療の在り方の検討に向けて～サービス提供の新たな選択枝の整理案について～」と題した報告書を公表しました。検討会で示された新たな施設類型は計3案で、「医療内包型案1-1」「医療内包型案1-2」「医療外付け型」でした。

今回の改正を踏まえ、吉野病院は、昨年10月、4・5階医療・介護病棟（医療型病棟7床・介護病棟36床）を回復期リハビリ病棟43床へ転換致しました。回復期リハビリ病棟とは、脳血管疾患または大腿骨頸部骨折などの病気で急性期を脱しても、まだ医学的・社会的・心理的なサポートが必要な患者さんに対して、多くの専門種がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で自宅や社会へ戻っていただくことを目的とした病棟です。今後、益々、高齢者の方が豊かな生活が送れるよう、今治地域の急性期病院と連携を図り、医療・介護・福祉施設の充実に努める必要があります。

地域の皆様の健康増進に寄与できますように、職員一同努力して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

回復期リハビリテーション病棟とは？

大きな病気や怪我をすると多くは「急性期病院」と呼ばれる病院で治療を受けることになります。しかし、多くの患者さんはこの時期はまだ心身のダメージが大きく残り、元の生活にすぐに戻ることは困難なため、退院を勧められたご家族も困ってしまう場合が多くみられます。「回復期リハビリテーション病棟」は、命の危機を脱してもまだ医学的・心理的サポートが必要な時期の患者さんを対象に、多くの医療専門職がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で自宅や社会へ戻っていただくことを目的とした病棟です。これらの患者さんに対し、チームの各担当スタッフが入院後、寝たきりにならないよう、起きる、食べる、歩く、トイレに行く、お風呂に入るなど積極的な働きかけで改善を図り、家庭復帰を支援しています。

回復期リハビリテーション病棟での毎日の生活はどんな感じ？

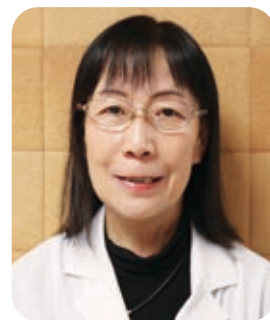
毎日の生活は、まず患者さんの病気の管理が基本となります。そのうえで、通常、数か月間の入院を経て家庭や社会への復帰を目的に、日常的な食事や歩行、排泄、入浴などの動作を改善するためのリハビリ・プログラムが組まれます。リハビリテーションは訓練室内にとどまらず、入院中の生活の場である病棟においても、「廊下を歩く」「食事をとる」「トイレに行く」「お風呂に入る」など、日常生活全般を見据えた訓練を行っていきます。また、退院に向けて試験的に外出や外泊を行ったり、介護者さんへの負担軽減や、患者さんにとってもより自立した生活が送れるよう、介護保険等でのサービス利用についての検討も行っていきます。患者さんにとって、「回復期」は集中的なリハビリテーションによって機能回復が最も期待できる時期であると同時に、心理的、社会的問題も多々生じやすい時期といえます。このような複雑な心身状況にある患者さんや家族に対し良質な入院医療サービスを提供するため、担当医師、看護・介護スタッフ、リハビリスタッフなど、さまざまな専門技術・知識を持った医療スタッフがチームを組んで、患者さん、家族と一緒にADLの向上、家庭復帰に取り組んでいます。

介護老人保健施設 燧園

明けまして、おめでとうございます。

昨年は皆様の御協力のもと、楽しい1年間を過ごすことができました。
ありがとうございます。

春のお花見、夏の盆踊り、両方とも外で楽しむことができました。多くの御家族の皆様、ボランティアの方々のおかげと心より感謝いたしております。加えて、お正月、お盆の外出、外泊も多くの利用者様が、御家族の方と「家族水入らず」の時間を楽しめました。帰園され「よかった。」と極上の笑顔を見せて下さり、職員一同うれしい気持ちのおすそわけをいただきました。私たちには何よりのはげみとなっています。



本年も皆様と一緒に素晴らしい時間を持ちたいと思っております。
どうぞ宜しくお願いいたします。

老人保健施設 燧園 施設長 仁志川由香里



こんにちは訪問看護ステーションです

新年あけましておめでとうございます。

ひうち園訪問看護ステーションでは、24時間体制及び島嶼部の訪問を実施し皆様に安心・安全が届けられるよう365日活動が続けております。「紅は染むに色を増す」と言うことわざが有りますが、スタッフ一同日々努力を重ね地域に密着しながら信頼される訪問看護ステーションを目指してまいります。

私達は常に皆様の身近におります。些細なことでは?とお思いにならず何時でもご相談下さい。

統括所長 越智 幸子

「精励恪勤」の気持ちで頑張ります

管理者 水本 笑

「一期一会」の気持ちで同じ時間を過ごしたいと思います

看護師 中上 早苗

皆様が穏やかに過ごせますように

看護師 村上 薫

「笑う門には福来る」笑顔で頑張ります。

看護師 八木真理子

質の高い多様なケアを提供させていただきます

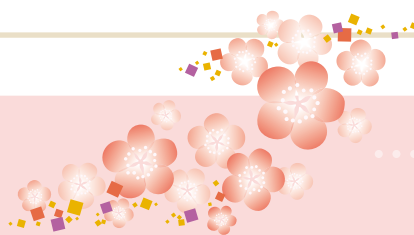
看護師 曾我部一美

がんばっていきまっしょい

理学療法 宮本 潤一

小さなことからコツコツと積み上げて行きます。

作業療法士 平田 高之



居宅介護支援センター ひうち

新年明けましておめでとうございます。去年は、認知症事例検討、緩和ケア研究会、ケアマネ交流会など様々な研修会に参加しスキルアップを図りました。

今年の干支「酉」は積極的な行動と素早さを象徴と言われています。今年も積極的に研修に参加し地域に密着したサービスが提供できるように努めたいと思います。

当事業所では、6名の介護支援専門員が、介護申請代行、ケアプラン作成、介護事業者との連絡調整・紹介などを行っています。お気軽にご相談下さい。



看護小規模多機能 ひうち シルバーマンション ひうち

新年明けましておめでとうございます。去年は、管理者、介護支援専門員の交代があり、これまでの良い所が継続できるように、又、新しい風も少しずつ取り入れる事が出来るようにスタッフ一同取り組んで参りました。

顔馴染みのスタッフが365日24時間切れ間ないサービスの提供をする中で、利用者の皆様が笑顔で安心して生活できるように心掛け努力しております。今年もより一層邁進していきますのでどうぞよろしくお願い致します。

管理者 渡邊 好香



明けましておめでとうございます。

地域包括支援センター美須賀・立花は、開設してはや4度目の新年を迎えました。職員7名が地域の皆さまからのご相談に対応させていただいております。今治市の高齢者人口は県下では高い現状(32.9% 平成28年3月末)で、年々増加傾向にあります。これからも、おもいやりの心で支え合い、安心して健康に暮らせるまちづくりのために、関係機関との連携を充実して支援を行ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

センター長 加藤 朋子

平成28年度 認知症予防教室

脳活にんにん



脳活

脳の活性化を図ろう♪

にん

人と人のつながりを大切にし、楽しい仲間づくりをしよう♪

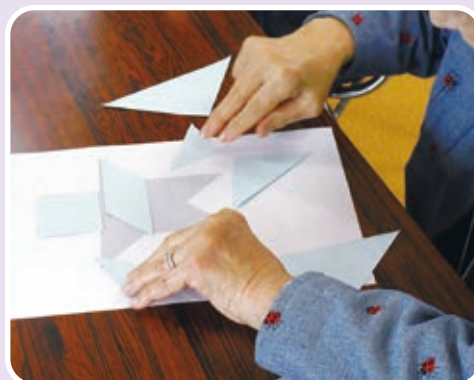
にん

認知症を予防しよう♪



包括支援センター美須賀・立花では、認知症について正しく理解し、認知症予防の生活習慣を身につけること、認知症で落ちる能力を簡単なトレーニングで鍛えることを目的として、認知症予防教室“脳活にんにん”を開催しました。

教室では認知症についての講義や、個人・グループでのレクリエーションを行い、楽しみながら脳の活性化に取り組んでももらいました。



七つの異なる形を組み合わせるパズル



あいうえおカードで言葉づくり



バリバリ体操でストレッチ



認知症の気づきのチェック

- 🍌 今年も心温まる介護めざします。 (阿部早百合)
- 🍌 利用者さんが安心して過ごせるよう 今年も勤めていきます。 (阿部美樹)
- 🍌 ご利用者様のため、ヘルパーのみなさまのため、頑張りたいと思います。 (佐伯直美)
- 🍌 ヘルパーとしての心構えをもって利用者さんと接していきたいです。 (木原いく枝)
- 🍌 『温和丁寧』をモットーに、様々な困りごとと一緒に乗り越え、皆で前向きに生活をおくりたいと思います。 (須賀初美)
- 🍌 利用者の方に気持ちよく笑顔で接していけるように努めたいと思います。 (高石マユミ)
- 🍌 「一念通天」 (田頭立美)
- 🍌 健康管理に留意し、家庭と仕事を両立したいと思います。 (長野れい子)
- 🍌 訪問を心待ちにしてくださっている方々に寄り添って、必要な援助を提供していきたいです。 (羽藤美鈴)
- 🍌 利用者の皆様の不便、不自由、不安に少しでも寄り添って穏やかに生活がおくれるようお手伝いができたらと思います。 (矢野知佳子)
- 🍌 笑顔を忘れず、元気でがんばります。 (渡部小百合)
- 🍌 利用者の方の日常生活が穏やかに過ごすことができるように介助をしていきたいと思っています。 (渡部晶子)

皆様が健康で明るく毎日を過ごせる一年になりますよう、スタッフ一同、目標を掲げて努めていきたく
 と思っております。本年もよろしくお願いします

訪問介護センター ひうち 渡部清子

介護予防センターよしの



「介護予防センターよしの」では12月恒例のクリスマス・忘年会を盛大に行いました。おいしい食事をいただきながら、スタッフによる仮装歌劇や踊りなどの出し物で大変盛り上がりしました。又、今年度は利用者様による民舞を披露していただき、大好評でした。今回もみなさん笑顔のクリスマス・忘年会となりました。今年も「介護予防センターよしの」は明るく元気に頑張っていきたいと思ひます！

社会福祉法人 悠々会

新春のご挨拶を申し上げます

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、特別養護老人ホームシルバーハウス吹揚をはじめ各施設をご利用いただき心から感謝申し上げます。

さて、昨今の施設を取り巻く状況であるが、一昨年の介護報酬の大幅なマイナス改定。本年4月からの社会福祉法人の制度改革。消費税 10%への増税延期による福祉財源不足により、来春の介護報酬改定は前回に続くマイナス改定となりそうなこと。更に、介護費用の利用者負担割合が、原則1割→2割、現役並み収入世帯には3割負担の話が出ている。このように社会福祉施設は大きな変革期を迎えているが、悠々会は、これらの大きな波に押しつぶされないように、そして、地域の方々の福祉ニーズにお応えするためにも、事業の充実と働きやすい施設づくりに取り組んでいきます。

今年は開設20周年となります。私ども職員一同、気持ち新たに、さらに質の高いサービスの提供に努めるとともに、地域に必要とされる施設づくりに取り組んでいきます。

本年も変わらぬご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



社会福祉法人悠々会 施設長 近藤福兒



シルバーハウス吹揚

デイサービスセンター吹揚

ボランティアによる銭太鼓で賑やかで楽しい一年が過ぎました。
今年も一年、元気で暮らせます様に。



ケアハウス吹揚

季節を感じる物づくりで、私たちの部屋は毎月賑やかです。



医療法人 滴水会

吉野病院	TEL 0898-32-0323	末広町1丁目5-5
介護老人保健施設 燧園	TEL 0898-23-1211	末広町3丁目1-6
居宅介護支援センター ひうち	TEL 0898-25-0560	黄金町2丁目2-5
訪問介護センター ひうち	TEL 0898-32-8555	黄金町2丁目2-5
ひうち園老人訪問看護ステーション	TEL 0898-25-8525	黄金町2丁目2-5
今治市地域包括支援センター美須賀・立花	TEL 0898-55-8872	黄金町2丁目2-5
介護予防センター よしの	TEL 0898-25-6006	北宝来町3丁目2-10
看護小規模多機能 ひうち	TEL 0898-35-1101	末広町3丁目3-6
シルバーマンション ひうち	TEL 0898-35-1102	末広町3丁目3-6

社会福祉法人 悠々会

特別養護老人ホーム シルバーハウス吹揚
 老人短期入所施設 シルバーハウス吹揚
 老人デイサービス デイサービスセンター吹揚
 軽費老人ホーム ケアハウス吹揚

TEL 0898-25-7575
 黄金町3丁目2-6